

〔特別展〕樂歴代

繫 -歴史の狭間を支えた人々-

2025年8月9日（土）～ 12月21日（日）

【出品作品リスト】

〈第一展示室〉

No.	作者名	作品		所蔵
1	三代 道入	赤樂茶碗	僧正 表千家九代 了々斎 箱書付	
2	〔道入 弟〕 道樂	赤樂平茶碗	廣澤	
3	〔道入 弟〕 道樂	赤樂茶碗	霜住 表千家七代 如心斎 箱書付	
4	四代 一入	樵之絵黒樂茶碗	山里 表千家十一代 碌々斎 箱書付	
5	五代 宗入	黒樂茶碗	亀毛	
6	表千家六代 覚々斎	宗入宛書状		
7	〔宗入娘・左入妻〕 妙修(里う)	草花絵赤樂四方香合	貴妃 表千家六代 覚々斎 直書 表千家七代 如心斎箱書付 八代 啐啄斎 箱書付	
8	〔宗入娘・左入妻〕 妙修(里う)	赤樂筒茶碗	共箱	
9	六代 左入	赤樂茶碗	カイカウ 左入二百之内 表千家七代 如心斎 箱書付	
10	尾形 乾山	錆絵松画賛茶碗	賛「千古不凋存勁節 四時長見布青陰 乾山省書(尚古・陶隱 印)」	
11	〔一入 庶子〕 玉水焼初代 一元	朱釉黒樂筒茶碗	寒松 玉水焼三代 任土斎 極	
12	七代 長入	黒樂茶碗		
13	〔長入 弟〕 不識斎宗岱・又吉	黒樂茶碗	出額 表千家七代 如心斎箱書付 表千家九代 了々斎 箱書付	
14	八代 得入	赤樂茶碗		
15	九代 了入	赤樂茶碗	古稀七十之内 1825年制作	
16	十六代 吉左衛門	赤樂獅子瓦	国宝薬師寺東塔基壇之土以 2020年制作	個人蔵

〈第二展示室〉

17	〔覚入 妻〕 妙和	赤樂茶碗	生ふ声 覚入焼	
18	十四代 覚入	桜之絵赤樂茶碗	絵 妙和筆	
19	〔直入 妻〕 妙扶	赤樂茶碗	直入焼	個人蔵
20	十二代 弘入	高砂之絵赤樂茶碗	絵 十三代 惺入(惣吉)筆	
21	〔弘入 妻〕 寿賀	双鶴之絵赤樂茶碗	福祿寿 絵 十二代 弘入筆 表千家十二代 惺斎 箱書付	
22	〔了入 妻・旦入 母〕 妙詠	赤樂寿之字伽藍香合	旦入極	
23	十五代 直入	茶入	達磨 2006年制作	個人蔵
24	十六代 吉左衛門	赤樂水指	国宝薬師寺東塔基壇之土以 2020年制作	佐川美術館蔵
25	十六代 吉左衛門	黒樂茶碗	惣吉造 2019年制作	個人蔵
26	〔直入 次男・吉左衛門 弟〕 樂 雅臣	あとかた 石器	神武岩(溶結凝灰岩) 2025年制作	個人蔵
27	十五代 直入	焼貫黒樂巖茶碗	2022年制作	個人蔵

No.	作者名	作品	所蔵
28	十六代 吉左衛門	今焼茶碗 2025年制作	個人蔵
29	十六代 吉左衛門	今焼茶碗 2025年制作	個人蔵
30	[直入 次男・吉左衛門 弟] 樂 雅臣	石器 玖 ≠ Kingman 神武岩(溶結凝灰岩) キングマンターコイズ 2021年制作	個人蔵
31	[直入 次男・吉左衛門 弟] 樂 雅臣	石器 壺 光の器 アラバスター 2025年制作	個人蔵
32	妙和セレクション		
	[覚入 妻] 妙和	赤樂紅葉波香合 覚入焼	
	[覚入 妻] 妙和	赤樂水鳥絵丸香合 直入焼	
	[覚入 妻] 妙和	白鳥香合 覚入焼	
	[覚入 妻] 妙和	馬香合 覚入焼	
	[覚入 妻] 妙和	蟹之絵四方香合 覚入焼	
	[覚入 妻] 妙和	兎香合 覚入焼	
	[覚入 妻] 妙和	道成寺之絵羽子板香合 覚入焼	
	[覚入 妻] 妙和	松竹梅之絵羽子板香合 覚入焼	
	[覚入 妻] 妙和	絵巻物香合 覚入焼	
	[覚入 妻] 妙和	牡丹之絵宝珠香合 覚入焼	
33	十四代 覚入	赤樂千代久	個人蔵
34	十五代 直入	焼貫黒樂千代久 武者小路千家六代 静々斎 在判 武者小路千家八代 一啜斎 箱書付	個人蔵
35	十六代 吉左衛門	今焼千代久	個人蔵
36	[直入 次男・吉左衛門 弟] 樂 雅臣	石器 ≠Kingman 神武岩(溶結凝灰岩) キングマンターコイズ 2021年制作	個人蔵

〈第三展示室〉

37	初代 長次郎	赤樂茶碗 逸馬 表千家六代 覚々斎 箱書付 表千家十一代 碌々斎 箱書付	個人蔵
38	比丘尼	尼焼 黒樂茶碗 元伯宗旦 箱書付 久田不及斎 箱書付	
39	田中宗慶	黒樂茶碗 いさらい 表千家六代 覚々斎 箱書付 表千家七代 如心斎 箱書付	
40	二代 常慶	黒樂茶碗 初雪 表千家六代 覚々斎 箱書付	個人蔵
41	二代 常慶	黒樂筒茶碗 長袴 元伯宗旦 箱書付	個人蔵
42	四代 一入	遺言状	樂家蔵
43	五代 宗入	宗入文書 覚	
44	表千家八代 啐啄斎	聚樂焼的傳	
45	本阿弥光悦	前田家家臣宛書状(小袖拝領の文)	
46	本阿弥光悦	黒樂茶碗 村雲	